

差をとった限界効果である。男性では親同居・既婚に関わらず、限界効果は有意ではなかった。女性では、親同居なしでは、限界効果は有意ではなかった。一方、親同居ありでは、純貯蓄が-20 百万円では親介護による限界効果が 7.44%であった (5%有意水準)、一方、純貯蓄が 20 百万円では親介護による限界効果が-5.73%であった (5%有意水準)。これは、純貯蓄が大きく負である場合で、親介護により大きく支出額が増加すると考えられるため、労働時間を増やしていると考えると整合的である。一方、純貯蓄が大きく正である場合には、十分に貯蓄があるため、親介護により大きく支出額が増加しても大きな問題ではないため、労働時間を減らし、介護を行っていると考えると整合的である。従って、仮説 3 は、女性の親同居のみで支持され、男性・女性の親同居なしでは支持されなかった。

【ここに表 12 を挿入】

表 13 は、週介護時間、親介護、親同居と月労働時間の関係を示している。パネル A は男性の月労働時間に対する週介護時間の影響である。Appendix B の列(12)の推計結果を利用している。縦軸はモデルより推計される月労働時間である。横軸は週介護時間を表している。親同居・既婚に関わらず、どのグラフも週介護時間の変化に対してほぼ水平であり、月労働時間は、週介護時間に依存していない。パネル B は女性の月労働時間に対する週介護時間の影響である。列(16)の推計結果を利用している。同居・既婚に関わらず、どのグラフも週介護時間の変化に対してほぼ水平であり、月労働時間は、週介護時間に依存していない。パネル C は、男性の週介護時間の違いによる月労働時間である。全体は親同居・既婚を観測値で評価している。週介護時間が増加しても、月労働時間は減少していない。パネル D は、女性の週介護時間の違いによる月労働時間である。全体を見ると、週介護時間が増加しても、月労働時間は減少していない。未婚の一部を除き、週介護時間と月労働時間に有意な関係はない。従って、月労働時間に関しては、仮説 4 は支持されなかった。

【ここに表 13 を挿入】

従って、就業者の就業時間に関しては、既婚、親同居に関わらず、親介護によっ

て、就業時間が低下する傾向は、概ね、見られなかった。

4. 結論と課題

親の介護により男女ともに就業率は低下する傾向があった。しかし低下の度合いは、性別、配偶者の有無、被介護者との同居の有無で異なっていた。男性の場合は、配偶者がなく、同居している親を介護する場合には、就業率は大きく低下した。それ以外の状況では就業率の低下は限定的であった。女性の場合、同居している親を介護する場合に就業率は大きく低下した。さらに同居していない親を介護する場合でも、配偶者がいない場合には、就業率は大きく低下した。夫婦間の介護と就業との関係の分析を行ったが、男性の場合は、配偶者の女性の収入の違いにより、親の介護による就業率への影響は限定的であった。女性の場合は、被介護者と同居していない場合には、配偶者の男性の収入の影響はなかったが、同居している場合には、配偶者の収入が高まるにつれ、親の介護による就業率は増加した。また、本稿では、保有金融資産・借入金と介護による就業率の低下との関係を分析した。男性・女性ともに、被介護者と同居していない場合には、純貯蓄（＝金融資産－借入金）がゼロ近辺で、介護による就業率が低下した。純貯蓄が大きくプラス、あるいは大きくマイナスの場合には、純貯蓄の就業率への影響はなかった。さらに、介護時間と就業率との関係を分析した。男性・女性ともに週介護時間の増加により就業率が低下する傾向があった。男性の場合は、7時間以下という少ない介護時間でも就業率が低下したが、女性では7時間以下では就業率の低下は限定的であった。しかし、女性は介護時間の増加につれ、就業率は大きく低下する傾向があった。親の介護の有無と、働いている場合の労働時間との関係も分析したが、両者に有意な関連性はほとんどなかった。これは、親の介護は働くか、働くのを辞めるのかの選択に影響し、労働時間によって調整されないことを示唆している。

本稿の分析には幾つか課題がある。介護と就業との内生性を考慮する場合には、本稿では、時間経過的な個人間の異質性はないものと仮定し、時間経過的は

ない個人間の異質性は固定効果モデルで捉えることができると考えて分析を行った。しかし、時間経過的な個人間の異質性を考慮した方が、推計結果が望ましい可能性がある。親の健康状態（介護が必要か否か）を操作変数して、固定効果操作変数法で、介護の影響を分析することが可能である。また、本稿の分析結果を受けた政策インプリケーションを検討する必要がある。これらは今後の課題としたい。

参考文献

Bolin. Kristian, Lindgren, Björn, and Lundbor, Petter (2008) “Your Next of Kin or Your Own Career? Caring and Working among the 50+ of Europe,” *Journal of Health Economics* 27 (3), pp.718–738.

Carmichael. Fiona, and Susan Charles (1998) “The Labour Market Costs of Community Care,” *Journal of Health Economics* 17(6), pp.747-65.

Carmichael. Fiona, and Susan Charles (2003) “The Opportunity Costs of Informal Care: Does Gender Matter?” *Journal of Health Economics* 22(5), pp.781-803.

Dentinger. Emma and Marin Clarkberg (2002) “Informal Caregiving and Retirement Timing among Men and Women.” *Journal of Family Issues* 23(7) pp.857–79.

Heitmueller. Axel (2007) “The Chicken or the Egg? : Endogeneity in Labour Market Participation of Informal Carers in England,” *Journal of Health Economics* 26(3), pp.536-59.

Lilly. Meredith B. Audrey Laporate and Peter C. Coyte (2010) “Do They Care Too Much to Work? The Influence of Caregiving Intensity on the Labor Force Participation of Unpaid Caregivers in Canada,” *Journal of Health Economics* 29, pp.895-903.

Lilly. Meredith B., Audrey Laporte, and Peter C. Coyte (2007) “Labor Market

Work and Home Care's Unpaid Caregivers: A Systematic Review of Labor Force Participation Rates, Predictors of Labor Market Withdrawal, and Hours of Work," *The Milbank Quarterly* 85(4), pp.641-690.

Ministry of Health, Labour and Welfare (MHLW, 2012). *Health and Welfare Services for the Elderly in Annual Health, Labour, and Welfare Report 2011-2012*. Retrieved on [December 28, 2015] from

<http://www.mhlw.go.jp/english/wp/wp-hw6/dl/10e.pdf>

MHLW (2013b) *Comprehensive Survey of Living Conditions*. Retrieved on [December 28, 2015] from

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa13/dl/05.pdf>

MHLW (2013a) *Status report on the Long-Term Care Insurance Projects (Provisional Report)* (in Japanese). Retrieved on [December 28, 2015] from

<http://www.mhlw.go.jp/topics/kaigo/osirase/jigyo/13/index.html>.

Mutschler. Phyllis H. (1993) "Bearing the Costs of Our Eldercare Policies: Work Constraints among Employed Caregivers," *Journal of Aging and Social Policy* 5(4), pp.23-49.

Pavalko. Eliza K., and Julie E. Artis (1997) "Women's Caregiving and Paid Work: Causal Relationships in Late Midlife," *Journal of Gerontology* 52B(4), pp170-179.

Statistics Bureau of Japan (2005) *Basic Survey on Wage Structure 2005*, Retrieved on [December 28, 2015] from

<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/NewList.do?tid=000001011429>

Van Houtven. Courtney Harold, Norma B. Coe, and Meghan M. Skira (2013) "The Effect of Informal Care on Work and Wages," *Journal of Health Economics* 32(1), pp.240-252.

Wolf, Douglas A., and Beth J. Soldo (1994) "Married Women's Allocation of Time to Employment and Care of Elderly Parents," *Journal of Human Resources* 29(4), pp.1259-2176.

池田心豪(2010)「介護期の退職と介護休暇：連続休暇の必要性和退職の規定要因」『日本労働研究雑誌』No.597,pp.89-103.

岩本康志(2001)「要介護者の発生にともなう家族の就業形態の変化」『社会福祉と家族の経済学』東洋経済新報社,第5章, pp.115-138.

大守隆・田坂治・宇野裕・一瀬智弘(1998)「介護の経済学」東洋経済新報社.

大津唯(2013)「在宅介護が離職に与える影響についての分析」

大津唯・駒村康平(2012)「介護の負担と就業行動」樋口美雄・宮内環・

C.R.McKenzie 慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター編『親子関係と家計行動のダイナミズム：財政危機下の教育・健康・就業』第7章, pp.143-159.

大日康史(1997)「新ゴールドプランによる労働供給創出効果に関する研究」『医療と社会』No.7, Vol.2,pp.98-119.

小原美紀(2008)「親の介護と子の市場労働」『日本経済研究』No.60,pp.36-59.

厚生労働省(2016)「介護離職ゼロポータルサイト」
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000112622.html>

酒井正・佐藤一磨(2007)「介護が高齢者の就業・退職決定に及ぼす影響」『日本経済研究』No.56,pp.1-25.

首相官邸(2015)『一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策(案)』
<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/ichiokusoukatsuyaku/dai3/gijisidai.html>

前田信彦(1998)「家族のライフサイクルと女性の就業」『日本労働研究雑誌』Vol.9, No.459, pp.25-38.

清水谷諭・野口晴子(2004)「介護・保育サービスの利用と家族負担・労働供給」『介護・保育サービスの市場の経済分析』東洋経済新報社, pp.163-216.

西本真弓・七條達弘(2004)「親との同居と介護が既婚女性の就業に及ぼす影響」

『季刊社会保障研究』No.61,pp.62-72.

樋口美雄・赤林英夫・大野由香子編『働き方と幸福感のダイナミズム』慶應義

塾大学出版会, pp.139-153.

表 1 : 年齢の推移

パネル A : 男性

男性							
	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	合計
50	893	0	0	0	0	0	893
51	859	893	0	0	0	0	1,752
52	971	859	893	0	0	0	2,723
53	1,026	971	859	893	0	0	3,749
54	1,099	1,026	971	859	893	0	4,848
55	1,130	1,099	1,026	971	859	893	5,978
56	1,331	1,130	1,099	1,026	971	859	6,416
57	1,229	1,331	1,130	1,099	1,026	971	6,786
58	1,258	1,229	1,331	1,130	1,099	1,026	7,073
59	833	1,258	1,229	1,331	1,130	1,099	6,880
60	0	833	1,258	1,229	1,331	1,130	5,781
61	0	0	833	1,258	1,229	1,331	4,651
62	0	0	0	833	1,258	1,229	3,320
63	0	0	0	0	833	1,258	2,091
64	0	0	0	0	0	833	833
合計	10,629	10,629	10,629	10,629	10,629	10,629	63,774

パネル B : 女性

女性							
	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	合計
50	944	0	0	0	0	0	944
51	1,011	944	0	0	0	0	1,955
52	1,038	1,011	944	0	0	0	2,993
53	1,161	1,038	1,011	944	0	0	4,154
54	1,185	1,161	1,038	1,011	944	0	5,339
55	1,191	1,185	1,161	1,038	1,011	944	6,530
56	1,442	1,191	1,185	1,161	1,038	1,011	7,028
57	1,449	1,442	1,191	1,185	1,161	1,038	7,466
58	1,363	1,449	1,442	1,191	1,185	1,161	7,791
59	895	1,363	1,449	1,442	1,191	1,185	7,525
60	0	895	1,363	1,449	1,442	1,191	6,340
61	0	0	895	1,363	1,449	1,442	5,149
62	0	0	0	895	1,363	1,449	3,707
63	0	0	0	0	895	1,363	2,258
64	0	0	0	0	0	895	895
合計	11,679	11,679	11,679	11,679	11,679	11,679	70,074

表2：介護の状況

親同居の状況		2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	合計
自分	父同居	5.12% (22.04%)	4.71% (21.18%)	4.44% (20.60%)	4.24% (20.14%)	3.86% (19.27%)	3.38% (18.08%)	4.29% (20.27%)
	母同居	12.02% (32.52%)	11.58% (32.00%)	11.42% (31.81%)	11.02% (31.32%)	10.79% (31.03%)	10.31% (30.41%)	11.19% (31.52%)
配偶者	父同居	4.69% (21.14%)	4.28% (20.25%)	3.98% (19.54%)	3.54% (18.49%)	3.30% (17.87%)	2.98% (17.00%)	3.80% (19.11%)
	母同居	11.19% (31.53%)	10.73% (30.95%)	10.20% (30.27%)	9.70% (29.60%)	9.34% (29.10%)	8.98% (28.60%)	10.03% (30.03%)
親同居		25.70% (43.70%)	24.67% (43.11%)	23.92% (42.66%)	23.01% (42.09%)	22.36% (41.66%)	21.36% (40.99%)	23.50% (42.40%)

親介護の状況		2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	合計
自分	父介護	0.00%	0.95% (9.71%)	1.34% (11.51%)	1.45% (11.94%)	1.51% (12.19%)	1.57% (12.43%)	1.14% (10.60%)
	母介護	0.00%	2.21% (14.71%)	3.37% (18.05%)	4.12% (19.88%)	4.83% (21.44%)	5.23% (22.27%)	3.29% (17.85%)
配偶者	父介護	0.00%	0.51% (7.15%)	0.70% (8.33%)	0.77% (8.76%)	0.90% (9.46%)	0.98% (9.87%)	0.65% (8.01%)
	母介護	0.00%	1.34% (11.48%)	1.87% (13.56%)	2.40% (15.30%)	2.59% (15.89%)	3.00% (17.07%)	1.87% (13.54%)
親介護		0.00%	4.38% (20.46%)	6.28% (24.25%)	7.66% (26.60%)	8.52% (27.92%)	9.53% (29.37%)	6.06% (23.86%)
親族介護		0.00%	5.60% (23.00%)	7.18% (25.82%)	9.00% (28.61%)	9.81% (29.75%)	11.25% (31.60%)	7.14% (25.75%)

親同居×親介護の状況		2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	合計
父同居	自分父介護	0.00%	0.33% (5.72%)	0.44% (6.61%)	0.53% (7.23%)	0.51% (7.10%)	0.55% (7.40%)	0.39% (6.25%)
	自分母介護	0.00%	0.17% (4.16%)	0.25% (4.97%)	0.32% (5.61%)	0.35% (5.93%)	0.36% (5.98%)	0.24% (4.90%)
父同居	配偶者父介護	0.00%	0.00% (0.00%)	0.01% (1.11%)	0.01% (1.11%)	0.02% (1.57%)	0.02% (1.57%)	0.01% (1.11%)
	配偶者母介護	0.00%	0.01% (1.11%)	0.01% (0.79%)	0.01% (0.79%)	0.04% (1.93%)	0.02% (1.36%)	0.01% (1.16%)
母同居	自分父介護	0.00%	0.21% (4.58%)	0.30% (5.44%)	0.36% (6.03%)	0.29% (5.38%)	0.35% (5.87%)	0.25% (5.01%)
	自分母介護	0.00%	0.70% (8.33%)	1.08% (10.32%)	1.40% (11.74%)	1.77% (13.18%)	2.06% (14.20%)	1.17% (10.74%)
母同居	配偶者父介護	0.00%	0.02% (1.57%)	0.01% (1.11%)	0.03% (1.76%)	0.06% (2.36%)	0.02% (1.57%)	0.02% (1.57%)
	配偶者母介護	0.00%	0.04% (2.08%)	0.04% (1.93%)	0.04% (2.08%)	0.07% (2.72%)	0.07% (2.72%)	0.05% (2.13%)
配偶者父同居	自分父介護	0.00%	0.04% (2.08%)	0.05% (2.22%)	0.04% (2.08%)	0.06% (2.49%)	0.04% (1.93%)	0.04% (1.98%)
	自分母介護	0.00%	0.04% (2.08%)	0.09% (2.94%)	0.14% (3.77%)	0.13% (3.60%)	0.13% (3.60%)	0.09% (2.98%)
配偶者父同居	配偶者父介護	0.00%	0.25% (4.97%)	0.43% (6.56%)	0.44% (6.61%)	0.49% (7.02%)	0.58% (7.56%)	0.36% (6.03%)
	配偶者母介護	0.00%	0.13% (3.60%)	0.21% (4.58%)	0.21% (4.58%)	0.21% (4.58%)	0.26% (5.09%)	0.17% (4.12%)
配偶者母同居	自分父介護	0.00%	0.11% (3.33%)	0.08% (2.83%)	0.12% (3.43%)	0.12% (3.51%)	0.11% (3.24%)	0.09% (2.99%)
	自分母介護	0.00%	0.16% (4.01%)	0.27% (5.21%)	0.27% (5.21%)	0.29% (5.38%)	0.27% (5.15%)	0.21% (4.58%)
配偶者母同居	配偶者父介護	0.00%	0.15% (3.85%)	0.29% (5.38%)	0.25% (5.03%)	0.25% (5.03%)	0.28% (5.33%)	0.21% (4.52%)
	配偶者母介護	0.00%	0.71% (8.40%)	1.09% (10.37%)	1.40% (11.74%)	1.55% (12.36%)	2.01% (14.03%)	1.13% (10.55%)
親同居		0.00%	2.06% (14.20%)	3.10% (17.34%)	3.86% (19.26%)	4.37% (20.45%)	5.20% (22.20%)	3.10% (17.33%)
N		16,174	16,174	16,174	16,174	16,174	16,174	97,044

注：数値は平均値、括弧内は標準偏差を表す。なお重複家計は女性を自分としている。

表3：就業率の推移

パネルA：親介護の有無による就業率の違い

性別	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	合計
男性							
親介護なし	94.58% (22.64%) [10,625]	93.21% (25.16%) [10,312]	91.72% (27.55%) [10,173]	90.18% (29.76%) [10,074]	86.47% (34.20%) [9,973]	84.05% (36.62%) [9,854]	90.12% (29.84%) [61,011]
親介護あり		91.40% (28.08%) [314]	89.85% (30.24%) [453]	88.43% (32.02%) [553]	84.73% (35.99%) [655]	81.39% (38.94%) [763]	86.16% (34.54%) [2,738]
合計	94.58% (22.64%) [10,625]	93.16% (25.25%) [10,626]	91.64% (27.68%) [10,626]	90.09% (29.88%) [10,627]	86.37% (34.32%) [10,628]	83.86% (36.80%) [10,617]	89.95% (30.07%) [63,749]
女性							
親介護なし	70.72% (45.51%) [11,668]	70.05% (45.81%) [11,119]	67.84% (46.71%) [10,863]	65.56% (47.52%) [10,670]	62.20% (48.49%) [10,579]	58.52% (49.27%) [10,459]	65.95% (47.39%) [65,358]
親介護あり		66.25% (47.33%) [554]	63.05% (48.30%) [812]	61.79% (48.61%) [1,005]	55.51% (49.72%) [1,099]	54.77% (49.79%) [1,196]	59.26% (49.14%) [4,666]
合計	70.72% (45.51%) [11,668]	69.87% (45.88%) [11,673]	67.50% (46.84%) [11,675]	65.23% (47.62%) [11,675]	61.57% (48.65%) [11,678]	58.14% (49.34%) [11,655]	65.51% (47.53%) [70,024]

パネルB：親介護の有無による月労働時間の違い

性別	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	合計
男性							
親介護なし	201.3 (52.0) [9,792]	198.7 (53.6) [9,314]	198.0 (50.5) [9,042]	194.1 (51.3) [8,830]	187.6 (53.3) [8,413]	183.3 (54.3) [8,087]	194.2 (52.8) [53,478]
親介護あり		200.4 (61.7) [280]	195.1 (57.7) [398]	195.3 (56.8) [476]	186.7 (61.2) [550]	182.6 (57.7) [612]	190.5 (59.2) [2,316]
合計	201.3 (52.0) [9,792]	198.7 (53.8) [9,594]	197.9 (50.8) [9,440]	194.1 (51.5) [9,306]	187.5 (53.8) [8,963]	183.2 (54.6) [8,699]	194.0 (53.1) [55,794]
女性							
親介護なし	148.2 (64.3) [7,931]	146.1 (64.6) [7,388]	147.1 (62.5) [7,022]	145.1 (62.4) [6,708]	142.6 (63.0) [6,323]	140.6 (61.6) [5,962]	145.2 (63.2) [41,334]
親介護あり		137.8 (70.6) [348]	139.3 (64.0) [480]	138.6 (64.1) [599]	136.0 (64.3) [591]	138.4 (69.2) [636]	138.0 (66.2) [2,654]
合計	148.2 (64.3) [7,931]	145.7 (64.9) [7,736]	146.6 (62.6) [7,502]	144.6 (62.6) [7,307]	142.1 (63.1) [6,914]	140.4 (62.4) [6,598]	144.7 (63.4) [43,988]

注：月労働時間は就業している人のみにデータを限定している。

表 4 : 週介護時間の分布

週介護時間	男性			女性			全体		
	頻度	比率1	比率2	頻度	比率1	比率2	頻度	比率1	比率2
0時間	57,255	95.4%		59,920	92.4%		117,175	93.9%	
週1時間以上7時間以下	1,699	2.8%	62.1%	2,542	3.9%	51.5%	4,241	3.4%	55.3%
週8時間以上14時間以下	437	0.7%	16.0%	885	1.4%	17.9%	1,322	1.1%	17.2%
週15時間以上21時間以下	179	0.3%	6.5%	511	0.8%	10.3%	690	0.6%	9.0%
週22時間以上	420	0.7%	15.4%	1,001	1.5%	20.3%	1,421	1.1%	18.5%
週1時間以上	2,735	4.6%	100.0%	4,939	7.6%	100.0%	7,674	6.1%	100.0%
合計	59,990	100.0%		64,859	100.0%		124,849	100.0%	

注：比率1は合計に対する割合、比率2は週1時間以上に対する割合を表す。

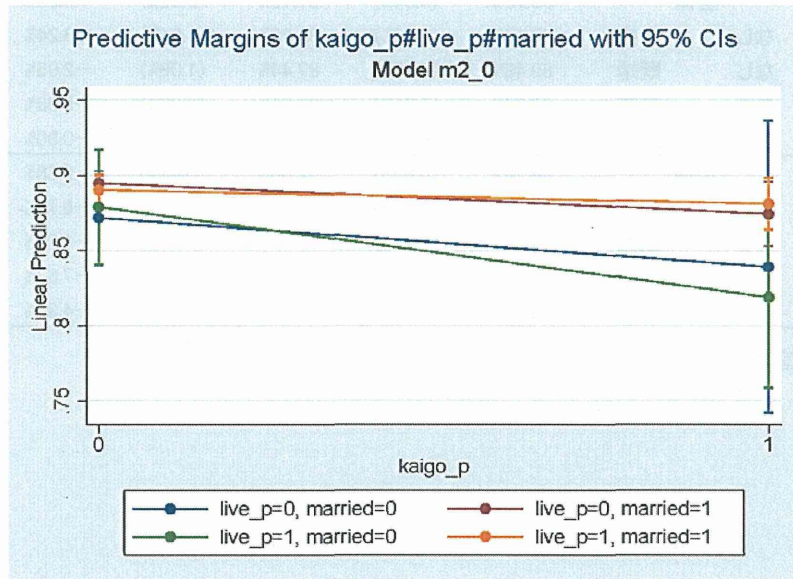
表 5 : 記述統計

変数名	単位	男性					女性				
		N	平均	標準 偏差	最小値	最大値	N	平均	標準 偏差	最小値	最大値
就業	(d)	63,749	0.90	(0.30)	0	1	70,024	0.66	(0.48)	0	1
月労働時間	月時間	55,794	194.04	(53.12)	0	421.5	43,988	144.74	(63.42)	0	417.1
親同居	(d)	63,774	0.28	(0.45)	0	1	70,074	0.21	(0.41)	0	1
親介護	(d)	63,774	0.04	(0.20)	0	1	70,074	0.07	(0.25)	0	1
既婚	(d)	63,713	0.89	(0.31)	0	1	69,969	0.86	(0.35)	0	1
就業状態・正規	(d)	63,307	0.55	(0.50)	0	1	69,186	0.17	(0.38)	0	1
就業状態・非正規	(d)	63,307	0.15	(0.36)	0	1	69,186	0.44	(0.50)	0	1
就業状態・自営	(d)	63,307	0.20	(0.40)	0	1	69,186	0.05	(0.22)	0	1
就業状態・無業	(d)	63,307	0.10	(0.30)	0	1	69,186	0.34	(0.47)	0	1
配偶者・正規	(d)	36,789	0.17	(0.37)	0	1	36,789	0.53	(0.50)	0	1
配偶者・非正規	(d)	36,789	0.46	(0.50)	0	1	36,789	0.16	(0.37)	0	1
配偶者・自営	(d)	36,789	0.04	(0.19)	0	1	36,789	0.20	(0.40)	0	1
配偶者・無業	(d)	36,789	0.32	(0.47)	0	1	36,789	0.09	(0.29)	0	1
収入	月万円	55,132	37.53	(34.94)	0	362.5	63,568	12.26	(20.76)	0	361.0
配偶者収入	月万円	35,281	10.48	(18.65)	0	360.0	35,281	33.96	(34.05)	0	360.0
純貯蓄	百万円	57,375	3.56	(14.12)	-58.0	68.1	61,897	5.38	(14.36)	-58.0	68.0
介護時間	時間	59,990	0.62	(5.89)	0	168.0	64,859	1.34	(9.05)	0	168.0
女性	(d)	63,774	0.00	(0.00)	0	0	70,074	1.00	(0.00)	1	1
重複なし家計	(d)	63,774	0.42	(0.49)	0	1	70,074	0.47	(0.50)	0	1
重複家計	(d)	63,774	0.58	(0.49)	0	1	70,074	0.53	(0.50)	0	1
年齢	歳	63,774	57.21	(3.23)	50	64	70,074	57	3	50	64
60歳以上	(d)	63,774	0.26	(0.44)	0	1	70,074	0.26	(0.44)	0	1
中学卒	(d)	62,994	0.18	(0.39)	0	1	69,426	0.18	(0.39)	0	1
高校卒	(d)	62,994	0.48	(0.50)	0	1	69,426	0.52	(0.50)	0	1
高専・短大卒	(d)	62,994	0.08	(0.27)	0	1	69,426	0.23	(0.42)	0	1
大学卒	(d)	62,994	0.26	(0.44)	0	1	69,426	0.06	(0.24)	0	1
扶養子供	(d)	63,774	0.19	(0.39)	0	1	70,074	0.09	(0.28)	0	1
健康状態 1	(d)	63,263	0.01	(0.09)	0	1	69,485	0.01	(0.07)	0	1
健康状態 2	(d)	63,263	0.03	(0.17)	0	1	69,485	0.03	(0.17)	0	1
健康状態 3	(d)	63,263	0.14	(0.35)	0	1	69,485	0.13	(0.34)	0	1
健康状態 4	(d)	63,263	0.42	(0.49)	0	1	69,485	0.45	(0.50)	0	1
健康状態 5	(d)	63,263	0.33	(0.47)	0	1	69,485	0.32	(0.47)	0	1
健康状態 6	(d)	63,263	0.07	(0.25)	0	1	69,485	0.06	(0.24)	0	1

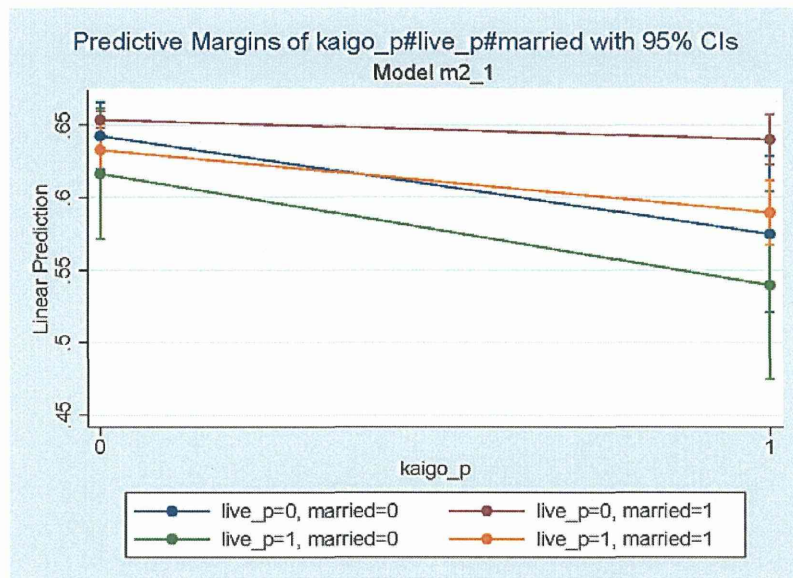
注：(d)はダミー変数を表す。

表 6 : 就業率への既婚・親同居・親介護に対する限界効果

パネル A : 親介護・親同居・既婚の就業率への影響 (男性)



パネル B : 親介護・親同居・既婚の就業率への影響 (女性)



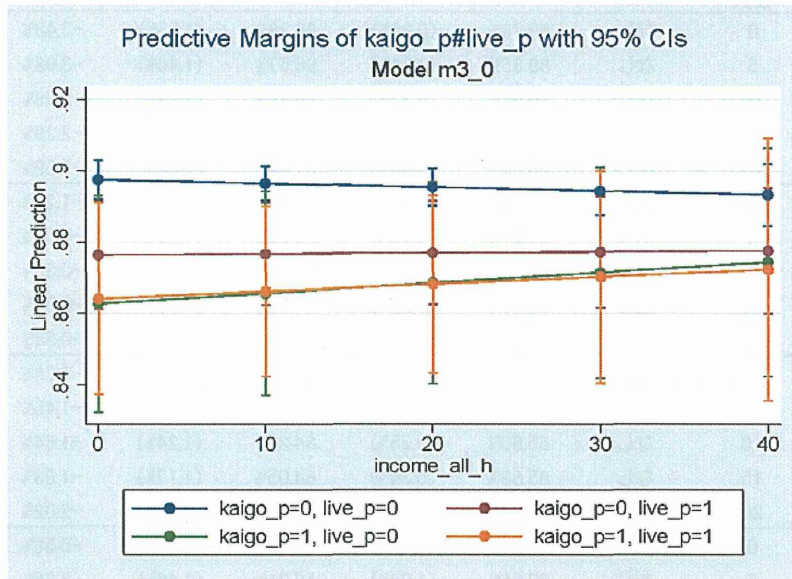
注：縦軸はモデルによる就業率の予測値、横軸 kaigo_p は親介護ダミー、live_p は親同居ダミー、married は既婚ダミーを表す。

パネル C：就業率に対する親介護の限界効果

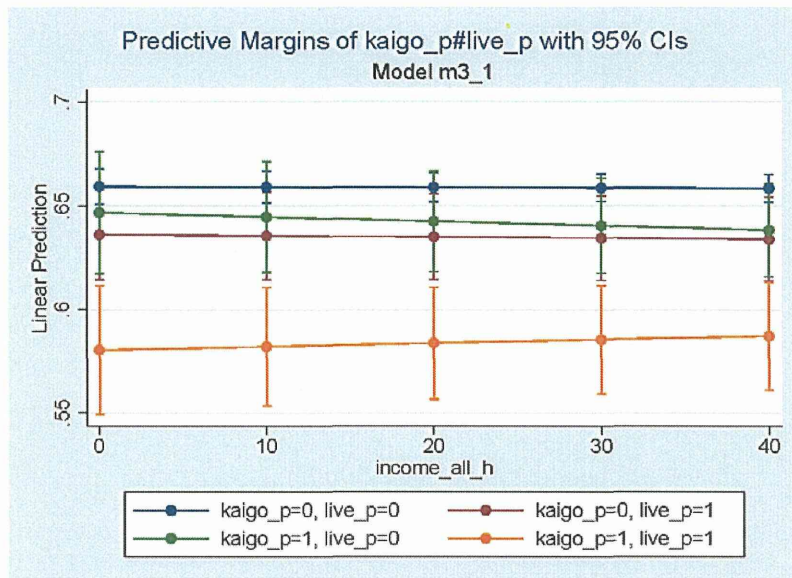
性別	親同居	既婚	親介護なし		親介護あり		親介護の限界効果(差)		
			平均	標準誤差	平均	標準誤差	平均	標準誤差	
		全体	89.15%	(0.04%)	87.15%	(0.82%)	-2.00%	(0.85%)	*
男性	なし	未婚	87.17%	(1.59%)	83.93%	(4.94%)	-3.24%	(4.90%)	
	なし	既婚	89.48%	(0.25%)	87.44%	(1.09%)	-2.05%	(1.09%)	
	あり	未婚	87.89%	(1.95%)	81.91%	(3.08%)	-5.98%	(2.84%)	*
	あり	既婚	89.01%	(0.52%)	88.12%	(0.88%)	-0.90%	(0.85%)	
		全体	64.76%	(0.05%)	62.08%	(0.67%)	-2.68%	(0.72%)	**
女性	なし	未婚	64.24%	(1.18%)	57.49%	(2.75%)	-6.76%	(2.66%)	*
	なし	既婚	65.36%	(0.29%)	64.00%	(0.89%)	-1.37%	(0.89%)	
	あり	未婚	61.64%	(2.30%)	53.97%	(3.29%)	-7.67%	(2.95%)	**
	あり	既婚	63.28%	(0.90%)	58.97%	(1.13%)	-4.31%	(1.04%)	**

注：**は 1%有意水準、*は同 5%を表す。全体は親同居・既婚を観測値で評価。

表 7 : 就業率への影響・配偶者収入に対する限界効果
 パネル A: 配偶者収入と親介護の就業率への影響 (男性)



パネル B: 配偶者収入と親介護の就業率への影響 (女性)



注：縦軸はモデルによる就業率の予測値、横軸 income_all_h は配偶者収入額(単位：月万円)、kaigo_p は親介護ダミー、live_p は親同居ダミーを表す。データは既婚者に限定している。

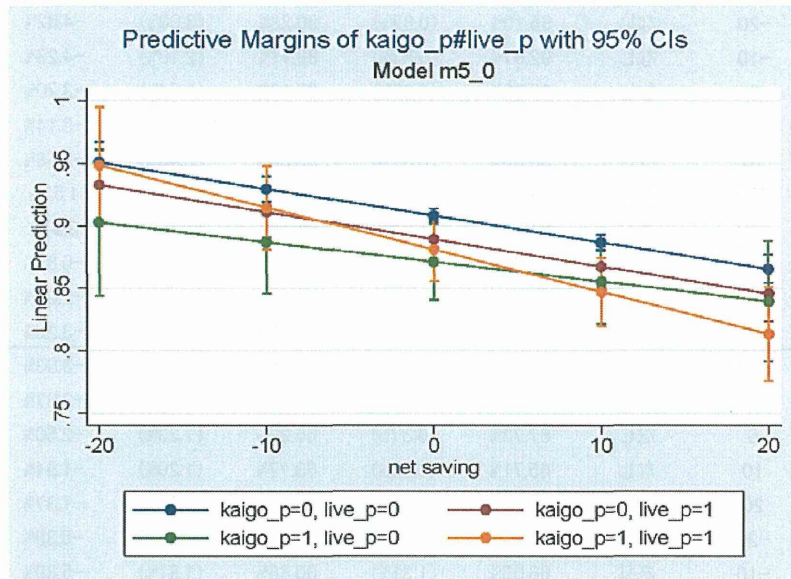
パネル C：配偶者収入の違いによる親介護の就業率に対する限界効果

性別	配偶者収入	親同居	親介護なし		親介護あり		親介護の限界効果(差)		
			平均	標準誤差	平均	標準誤差	平均	標準誤差	
男性	0	なし	89.76%	(0.28%)	86.28%	(1.55%)	-3.48%	(1.58%)	*
	5	なし	89.65%	(0.24%)	86.57%	(1.46%)	-3.08%	(1.49%)	*
	10	なし	89.54%	(0.27%)	86.86%	(1.44%)	-2.69%	(1.49%)	
	15	なし	89.44%	(0.34%)	87.15%	(1.50%)	-2.29%	(1.57%)	
	20	なし	89.33%	(0.44%)	87.44%	(1.63%)	-1.89%	(1.72%)	
	0	あり	87.64%	(0.77%)	86.42%	(1.37%)	-1.23%	(1.35%)	
	5	あり	87.67%	(0.73%)	86.62%	(1.22%)	-1.05%	(1.19%)	
	10	あり	87.70%	(0.74%)	86.82%	(1.27%)	-0.88%	(1.27%)	
	15	あり	87.73%	(0.80%)	87.03%	(1.52%)	-0.70%	(1.55%)	
	20	あり	87.76%	(0.90%)	87.23%	(1.88%)	-0.53%	(1.95%)	
女性	0	なし	65.94%	(0.44%)	64.68%	(1.51%)	-1.26%	(1.54%)	
	5	なし	65.92%	(0.39%)	64.47%	(1.35%)	-1.45%	(1.38%)	
	10	なし	65.90%	(0.35%)	64.26%	(1.24%)	-1.64%	(1.26%)	
	15	なし	65.88%	(0.34%)	64.05%	(1.17%)	-1.83%	(1.19%)	
	20	なし	65.86%	(0.34%)	63.84%	(1.15%)	-2.02%	(1.17%)	
	0	あり	63.61%	(1.11%)	58.04%	(1.58%)	-5.58%	(1.61%)	**
	5	あり	63.56%	(1.08%)	58.21%	(1.46%)	-5.35%	(1.48%)	**
	10	あり	63.51%	(1.05%)	58.37%	(1.38%)	-5.13%	(1.37%)	**
	15	あり	63.46%	(1.04%)	58.54%	(1.33%)	-4.91%	(1.31%)	**
	20	あり	63.40%	(1.04%)	58.71%	(1.33%)	-4.69%	(1.29%)	**

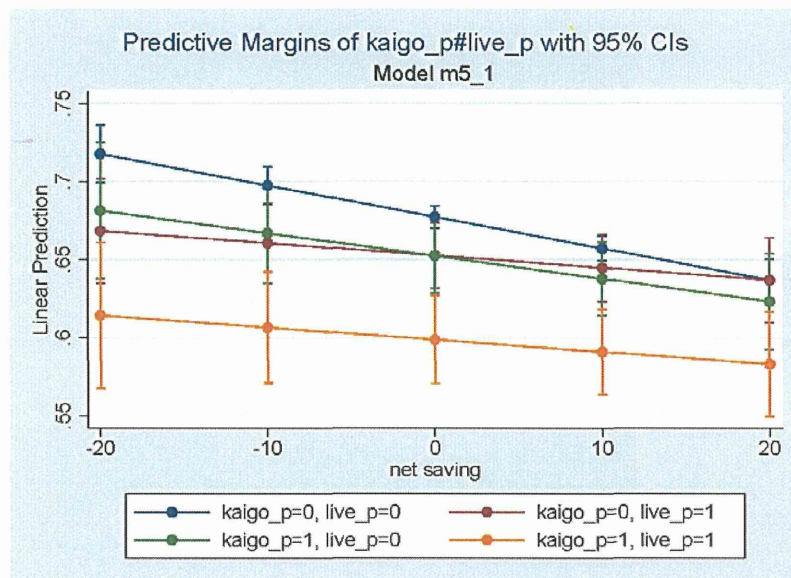
注：**は 1%有意水準、*は同 5%を表す。配偶者の収入の単位は月万円。

表 8 : 就業率への影響・純貯蓄に対する限界効果

パネル A: 純貯蓄と親介護の就業率への影響 (男性)



パネル B: 純貯蓄と親介護の就業率への影響 (女性)



注：縦軸はモデルによる就業率の予測値、横軸 net_saving は純貯蓄(=貯蓄額-借入額、単位：百万円)、kaigo_p は親介護ダミー、live_p は親同居ダミーを表す。データは既婚者に限定している。

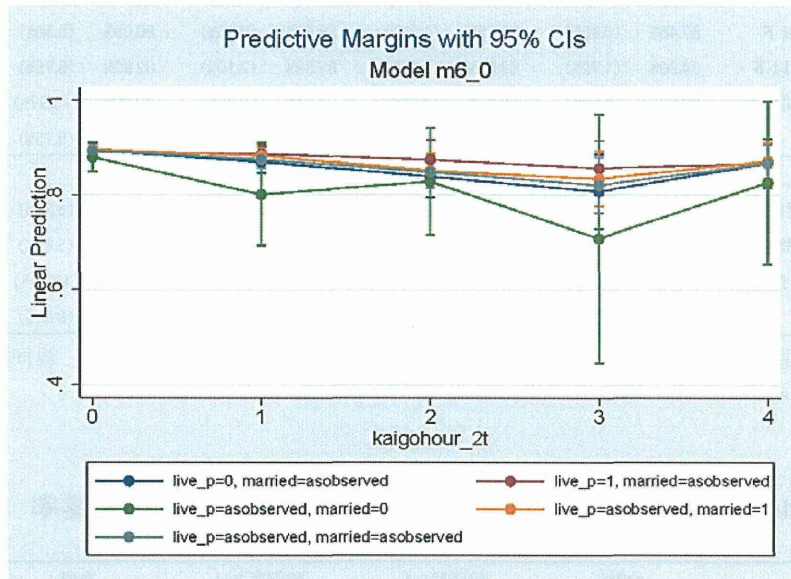
パネル C: 純貯蓄の違いによる親介護の就業率に対する限界効果

性別	純貯蓄	親同居	親介護なし		親介護あり		親介護の限界効果(差)		
			平均	標準誤差	平均	標準誤差	平均	標準誤差	
男性	-20	なし	95.10%	(0.82%)	90.28%	(3.00%)	-4.82%	(2.97%)	
	-10	なし	92.97%	(0.53%)	88.71%	(2.10%)	-4.26%	(2.10%)	*
	0	なし	90.83%	(0.29%)	87.13%	(1.54%)	-3.70%	(1.58%)	*
	10	なし	88.70%	(0.32%)	85.56%	(1.71%)	-3.14%	(1.73%)	
	20	なし	86.56%	(0.57%)	83.98%	(2.46%)	-2.58%	(2.44%)	
	-20	あり	93.28%	(1.43%)	94.85%	(2.36%)	1.57%	(2.12%)	
	-10	あり	91.11%	(1.04%)	91.48%	(1.70%)	0.37%	(1.56%)	
	0	あり	88.93%	(0.80%)	88.10%	(1.30%)	-0.83%	(1.23%)	
	10	あり	86.76%	(0.83%)	84.73%	(1.39%)	-2.03%	(1.33%)	
	20	あり	84.58%	(1.13%)	81.36%	(1.91%)	-3.23%	(1.77%)	
女性	-20	なし	71.77%	(0.94%)	68.14%	(2.22%)	-3.63%	(2.18%)	
	-10	なし	69.75%	(0.61%)	66.68%	(1.63%)	-3.07%	(1.62%)	
	0	なし	67.73%	(0.37%)	65.23%	(1.23%)	-2.50%	(1.25%)	*
	10	なし	65.71%	(0.40%)	63.77%	(1.20%)	-1.94%	(1.22%)	
	20	なし	63.69%	(0.68%)	62.32%	(1.57%)	-1.37%	(1.56%)	
	-20	あり	66.83%	(1.71%)	61.44%	(2.37%)	-5.39%	(2.32%)	*
	-10	あり	66.05%	(1.31%)	60.66%	(1.81%)	-5.39%	(1.80%)	**
	0	あり	65.26%	(1.06%)	59.88%	(1.43%)	-5.38%	(1.44%)	**
	10	あり	64.48%	(1.10%)	59.10%	(1.38%)	-5.38%	(1.37%)	**
	20	あり	63.70%	(1.39%)	58.32%	(1.70%)	-5.37%	(1.64%)	**

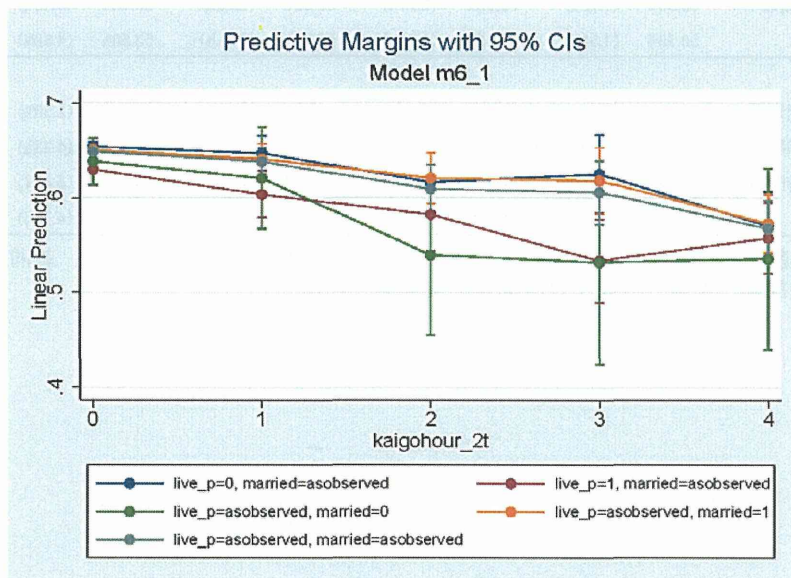
注: **は 1%有意水準、*は同 5%を表す。純貯蓄 (=金融資産-借入金) の単位は百万円。

表 9：就業率への影響・介護時間に対する限界効果

パネル A：週介護時間・親同居・既婚の就業率への影響（男性）



パネル B：週介護時間・親同居・既婚の就業率への影響（女性）



注：縦軸はモデルによる就業率の予測値、横軸 kaigohour_2 は週介護時間(0 は 0 時間、1 は 1 時間以上 7 時間以下、2 は 8 時間以上 14 時間以下、3 は 15 時間以上 21 時間以下、4 は 22 時間以上)、married は既婚ダミー、live_p は親同居ダミーを表す。

パネル C：週介護時間・既婚・親同居の違いによる就業率（男性）

週介護時間	全体		親同居なし		親同居あり		未婚		既婚	
	平均	標準誤差	平均	標準誤差	平均	標準誤差	平均	標準誤差	平均	標準誤差
0時間	89.33%	(0.04%)	89.39%	(0.19%)	89.13%	(0.49%)	87.89%	(1.55%)	89.48%	(0.19%)
週1時間以上7時間以下	87.45%	(0.90%)	86.95%	(1.21%)	88.63%	(0.94%)	80.09%	(5.50%)	88.28%	(0.85%)
週8時間以上14時間以下	84.80%	(1.72%)	83.85%	(2.25%)	87.38%	(2.10%)	82.82%	(5.75%)	85.05%	(1.83%)
週15時間以上21時間以下	82.07%	(2.99%)	80.75%	(4.00%)	85.64%	(2.96%)	70.80%	(13.37%)	83.42%	(2.98%)
週22時間以上	86.66%	(1.95%)	86.65%	(2.61%)	86.61%	(2.14%)	82.60%	(8.75%)	87.12%	(1.96%)
0時間との差										
週1時間以上7時間以下	-1.88%	(0.93%) *	-2.44%	(1.24%) *	-0.49%	(0.91%)	-7.80%	(5.36%)	-1.21%	(0.85%)
週8時間以上14時間以下	-4.53%	(1.74%) **	-5.53%	(2.26%) *	-1.74%	(2.09%)	-5.07%	(5.61%)	-4.43%	(1.84%) *
週15時間以上21時間以下	-7.26%	(3.00%) *	-8.64%	(4.01%) *	-3.49%	(2.94%)	-17.09%	(13.32%)	-6.06%	(2.98%) *
週22時間以上	-2.67%	(1.96%)	-2.73%	(2.63%)	-2.52%	(2.15%)	-5.29%	(8.63%)	-2.36%	(1.97%)

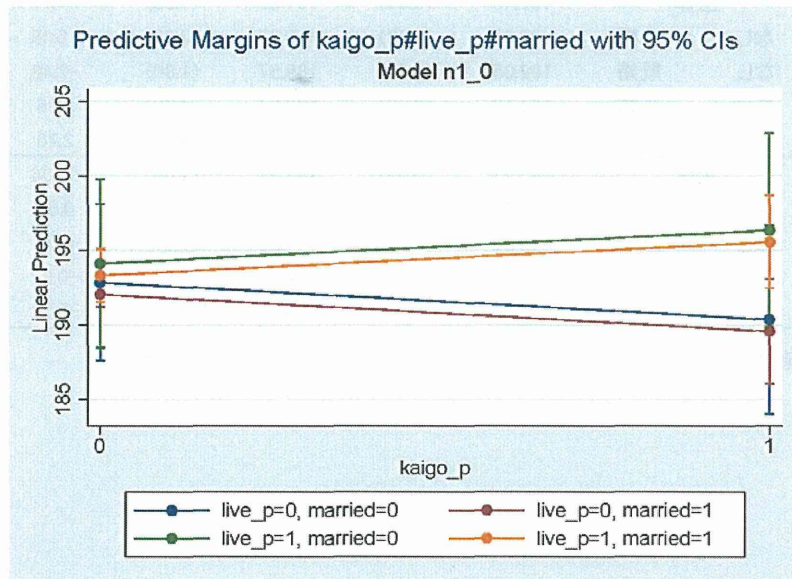
注：**は1%有意水準、*は同5%を表す。全体では親同居・既婚を観測値で評価、親同居あり・なしでは既婚を観測値で評価、未婚・既婚では親同居を観測値で評価。

パネル D：週介護時間・既婚・親同居の違いによる就業率（女性）

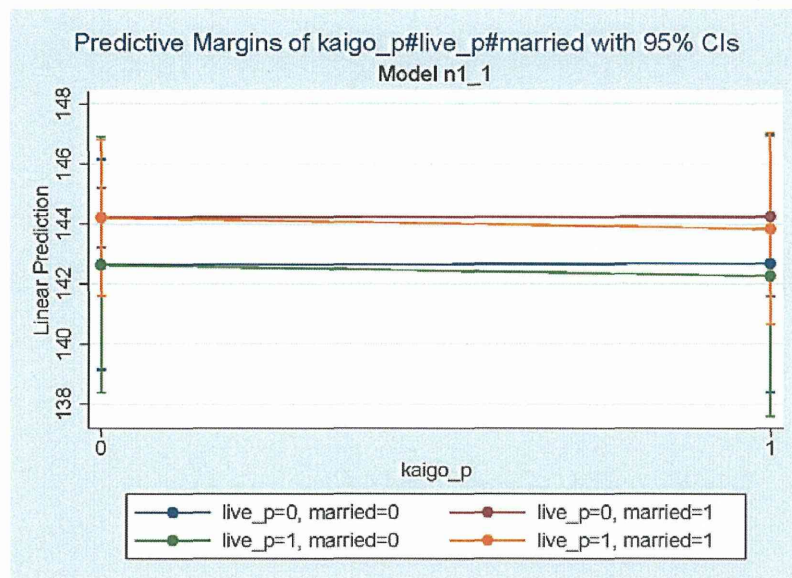
週介護時間	全体		親同居なし		親同居あり		未婚		既婚	
	平均	標準誤差	平均	標準誤差	平均	標準誤差	平均	標準誤差	平均	標準誤差
0時間	64.91%	(0.06%)	65.42%	(0.22%)	62.99%	(0.86%)	63.86%	(1.27%)	65.08%	(0.22%)
週1時間以上7時間以下	63.83%	(0.76%)	64.74%	(0.94%)	60.37%	(1.25%)	62.09%	(2.74%)	64.11%	(0.81%)
週8時間以上14時間以下	60.95%	(1.30%)	61.67%	(1.57%)	58.23%	(1.98%)	53.94%	(4.30%)	62.10%	(1.36%)
週15時間以上21時間以下	60.59%	(1.72%)	62.53%	(2.11%)	53.35%	(2.25%)	53.18%	(5.48%)	61.83%	(1.79%)
週22時間以上	56.76%	(1.51%)	57.02%	(1.86%)	55.77%	(1.91%)	53.56%	(4.88%)	57.29%	(1.57%)
0時間との差										
週1時間以上7時間以下	-1.09%	(0.81%)	-0.68%	(0.96%)	-2.62%	(1.19%) *	-1.76%	(2.56%)	-0.97%	(0.83%)
週8時間以上14時間以下	-3.96%	(1.33%) **	-3.75%	(1.59%) *	-4.76%	(1.92%) *	-9.92%	(4.23%) *	-2.98%	(1.38%) *
週15時間以上21時間以下	-4.32%	(1.74%) *	-2.89%	(2.12%)	-9.65%	(2.21%) **	-10.68%	(5.45%)	-3.26%	(1.81%)
週22時間以上	-8.15%	(1.54%) **	-8.40%	(1.87%) **	-7.23%	(1.90%) **	-10.30%	(4.78%) *	-7.80%	(1.59%) **

注：**は1%有意水準、*は同5%を表す。全体では親同居・既婚を観測値で評価、親同居あり・なしでは既婚を観測値で評価、未婚・既婚では親同居を観測値で評価。

表 10：月労働時間への既婚・親同居・親介護に対する限界効果
 パネル A：親介護・親同居・既婚の月労働時間への影響（男性）



パネル B：親介護・親同居・既婚の月労働時間への影響（女性）



注：縦軸はモデルによる月労働時間の予測値、横軸 kaigo_p は親介護ダミー、live_p は親同居ダミー、married は既婚ダミーを表す。